"コミック"と"文字遊び"の役割に特化したアーティスト。
"... ... Peironeは非常にハードな仕事が多いコミックオペラのベースレジスタの典型的なものがあります：上parodistic気分、光と影の声豊富な、偉大な暗示能力、すべてを一度で感情を表現するために素質は、柔軟性と、ポートレート、曲げ風光明媚の完全な支配の強さ、自然を愛する..."GさんVillaniさんは、L'アリーナ。

イタリアのサヴォーナで産まれ、教授ウンベルトアルビニと議論したギリシャ文明の音楽についての論文と古典文学の最高得点で卒業したフランカMattiucciと歌手としての道を歩み始めた。彼はまた、パオロモンタルソロとして、Leylaジェンサー、そして仲間の市民レナータスコットと通訳のインターンシップを専門コースに参加しました。

彼のレパートリーは、18、19世紀のメロドラマの"バッソオペラの道化役"や伝統的な"ブリランテ"に対応し、それは20世紀のメロドラマの"文字遊び"の役に広がっていきました。

多くの国際歌詞コンテストでの受賞。
代表的な受賞作品："ASILICO"1992年、パルマ1995年の" Giuseppe Verdi"、マントヴァの"Ismaele Voltolini"。

彼は最高の役を演じて、バッソオペラの道化役のように成長し、イタリア国内及び海外の中で最も重要なオペラハウスで活躍した。

彼は定期的に、ミラノのミラノスカラ座で招待され、トリノ、パルマレジオ、ジェノヴァのカルロフェリーチェのレジオの劇場のゲスト、マッジョムジカーレフィオレンティーノ、ローマのオペラ、ナポリ、カリアリ、スポレートの祭りのリリコのサンカルロ、ラヴェンナ祭、ベルガモ、サヴォーナ、モデナ、トレヴィーゾのフェスティバルドニゼッティ...
海外での熱心な活動：パリ、ロンドンのバービカンホール、オペラバスティーユ、ストラスブール、モンペリエ、パームビーチオペラハウス、東京の文化会館、大阪のオペラ座、名古屋のオペラ、上海のグランテアトロ、ビルバオのABAOオペラデュ、セビリアのマエストラン、ブダペスト、ドレスデン国立歌劇場）、フランクフルトのオペラ、ボンのオペラ座のボン...

彼は最も重要な指揮者の指導の下で歌った：リッカルド・ムーティ、ズビン・メーサ、ダニエル・オレン、ブルーノ・バルトレッティ、ガリー・ベルティーニ、ジャナンドレア・ノセダ、ギアンルーギ・ゲルメッティー、エベリノ・ピド、ドナート・レンゼッティ、クリストフ・ルセ、ジェームズ・コンロン、グスタボ・ドゥダメル...。
　彼は最近、トスカでズービン・メーサの指揮の下、Sacrestanoのデッカの役を記録した。TDKのための重要な録音：Les Talents　LyriqueおよびCh Xersesのスカラ座Elviroのボエムルセ。ボンジョバンニとアルカディアにもレコードの編集。
　彼はドレスダのゼンパーオペラのビバラマンマの最後の作品でマンマ・アガタです。

最近の成功：エリサーダモーレでのドゥルカマラと、として機能してパーマビーチのオペラハウスで再度ドゥルカマラの役。パルマレジオ、Scala、ストレーザの祭、またプッチーニの年間ボヘムでのミトー祭。

彼は、スカラ座とマッジョムジカーレフィオレンティーノの両方、またパリのオペラバスティーユにあるパルマレジオでトスカのサグレスタノだ。

彼はベルガモのドニゼッティアーノ祭でエリサー・ダモーレのドゥルカマラしていた。
彼はベルガモの劇場ドニゼッティでドゥルカマラとして成功を収めたの役を日本でも演じ、また日本で長い時間を費やしている。
　彼はトリノのテアトロレジオとともに東京に再度訪れ、また上海万博のために中国にも行った。
　彼の次の契約の中にある：パームビーチ（トゥッテファントゥッテのドンアルフォンソとしてデビュー）、パリのオペラバスティーユとサグレスタノとしてトリノのレジオトスカ、スカラでボエムの次の作品
　注目すべき彼の著者と作家としての彼の活動："ラ・ムジカ・ディ・プルースト"、"ムジカエ・マジア"、"ショパン：イルカントデルピアノ"、"エコー　イル　マジコ　リクオレ"、"セミ　ダンノ　イル　ペルメッソ　アナリア　カンテロ"..

彼はまた多忙なコンサート活動、真珠や漫画のレパートリーも広げ、演劇活動を交互に行っている。